

大 き な 数 その 4

数 の 新 し い 書 き 方

32,0000,0000 のことを **32 億** と書くことができます。
このような書き方をすると、数を読みやすくなります。

数 の 見 方

32 億を、いろいろな見方で見ることができます。

見方 1 32 億は、10 億が 3 こと 1 億が 2 こ

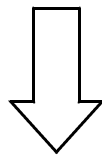
見方 2 32 億は、1 億が 32 こ

見方 3 32 億は 1000 万が 320 こ

大 き な 数 の た し 算 と ひ き 算

45,0000,0000 + 28,0000,0000

45,0000,0000 - 28,0000,0000



見にくいので、書き方を変えましょう。

45 億 + 28 億 = 73 億

45 億 - 28 億 = 17 億



見やすく
なったね！

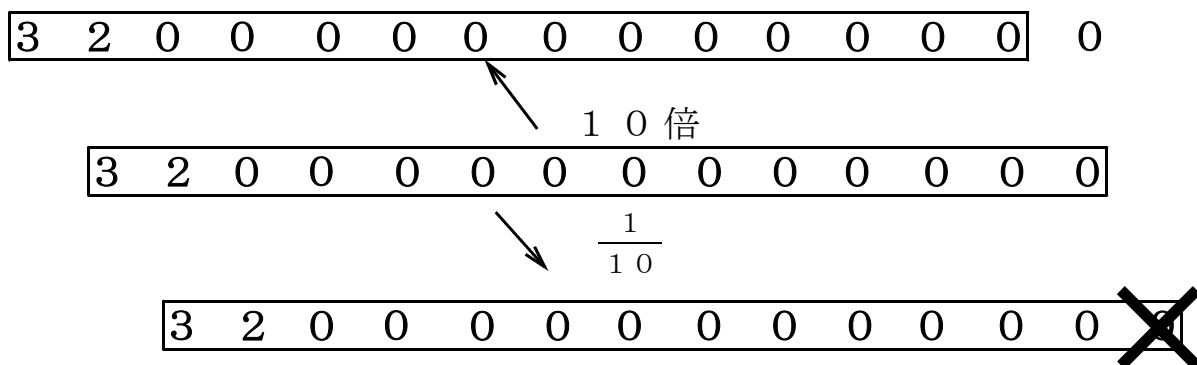
73 億のような、たし算の答えを「^わ和」といいます。

17 億のような、ひき算の答えを「^さ差」といいます。

4 年 算 数

大 き な 数 その 5

1 0 倍、1 0 0 倍の数や、 $\frac{1}{10}$ の数



千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
兆				億				万							

上の図を見ましょう。

真ん中の数は 3 2 兆です。

3 2 兆を 1 0 倍すると 3 2 0 兆になります。上の図でいうと、数字を一つ左にずらして、最後に 0 を付けることになっています。

3 2 兆を $\frac{1}{10}$ すると、3 兆 2 0 0 0 億になります。上の図でいうと、数字を一つ右にずらして、最後の 0 を消したことになります。

数を 1 0 倍するときは、数字の最後に 0 を一つ付けます。

数を 1 0 0 倍するときは、数字の最後に 0 を二つ付けます。

数を $\frac{1}{10}$ するときは、数字の最後の 0 を一つ消します。

大 き な 数 その 6

4 の () 名 前 ()

1 . () の な か に 数 を 書 き ま し ょ う 。

- ・ 7 2 兆 は 1 0 兆 が () こ と 、 1 兆 が () こ で す 。
- ・ 7 2 兆 は 1 兆 が () こ で す 。
- ・ 7 2 兆 は 1 0 0 0 億 が () こ で す 。

2 . 計 算 を し ま し ょ う 。

- ・ 2 7 億 と 1 8 億 の 和 は ? ()
- ・ 2 7 億 と 1 8 億 の 差 は ? ()
- ・ 1 2 0 兆 と 7 0 兆 の 和 は ? ()
- ・ 1 2 0 兆 と 7 0 兆 の 差 は ? ()

3 . 数 を 書 き ま し ょ う 。

- ・ 4 1 0 億 の 1 0 倍 は ()
- ・ 4 1 0 億 の 1 0 0 倍 は ()
- ・ 4 1 0 億 の $\frac{1}{10}$ は ()

- ・ 3 兆 の 1 0 倍 は ()
- ・ 3 兆 の 1 0 0 倍 は ()
- ・ 3 兆 の $\frac{1}{10}$ は ()

4 . 0 , 1 , 2 , 3 , 4 の 5 つ の 数 字 を 全 部 使 っ て 、 5 け た の 数 を 作 り ま す 。

- ・ 一 番 大 き い 数 は ()
- ・ 一 番 小 さ い 数 は ()
- ・ 二 番 目 に 大 き い 数 は ()
- ・ 二 番 目 に 小 さ い 数 は ()

大 き な 数 その 7

3 1 8 × 2 9 7 4 2 6 × 2 0 6 を筆算でしましょう。

まず、自分でやってみましょう。

終わったら下の答えと比べてみましょう。

$$\begin{array}{r}
 318 \\
 \times 297 \\
 \hline
 2226 \\
 2862 \\
 636 \\
 \hline
 94446
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 426 \\
 \times 206 \\
 \hline
 2556 \\
 000 \\
 852 \\
 \hline
 87756
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \text{または} \quad 426 \\
 \times 206 \\
 \hline
 2556 \\
 852 \\
 \hline
 87756
 \end{array}$$

←

2 つ
ずれる

間に 0 のれつがあるときは、それをはぶくこともできます。

3 6 0 0 0 × 4 0 を筆算でしましょう。

まず、自分でやってみましょう。

終わったら下の答えと比べてみましょう。

$$\begin{array}{r}
 36000 \\
 \times 40 \\
 \hline
 00000 \\
 144000 \\
 \hline
 1440000
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 \text{または} \quad 36000 \\
 \times 40 \\
 \hline
 1440000
 \end{array}$$

右のように、0 以外の部分をそろえて計算し、後から 0 の数だけ、付け足すこともできます。

このページのような、かけ算のこたえを「^{せき}積」といいます。